

ビルメンテのサンスバル参入

オゾン噴出 空間清掃

オゾン発生器を用いた空間清掃事業を紹介する担当者＝8日、静岡市清水区のサンスバル

ビルメンテナンス業のサンスバル（静岡市清水区）は、オゾン発生器を用いた空間清掃事業に参入した。専用機器からオゾンを噴出し、事務所や店舗、公共施設などの室内を消臭・除菌する。従来の床面中心の清掃から領域を広げ、高付加価値のサービスを提供す

る。事務所では終業後の無人環境で定期清掃後に高濃度のオゾンを噴出し、短時間で広い容積の空間を消臭・除菌する。空間清掃のみの作業も行う。機器のレンタルにも応じる。

オゾンは物質を酸化させる力を持ち、臭いの発生源から分解する。細菌やウイルスの毒性を失わせる効果もあり、大腸菌やインフルエンザウイルス、ノロウイルスなどは実験で不活化が検証済みという。新型コロナウイ

させ、事務所や店舗、

る。

ルスへの効果は十分ないのが現状で、同社は感染再拡大が懸念される秋冬に備え、研究機関と連携して早期に立証したい意向だ。

同社は自社で確保した機器を地元の同業他社にも提供し、急速に膨らむ感染症対策のニーズに対応する考え。既に複数社と協力関係を構築した。武田孝之社長は「コロナ禍で景気が悪化する中でも費用を投じてくれる発注者の期待を上回るサービスを届け、業界の地位向上にも寄与したい」と述べた。

七月十一日 静岡新聞